



竹村石材新聞



私の両親が今年で結婚50年目を迎えました。私は以前から記念日等には無頓着で、両親が金婚式であることなど全く気にもとめていませんでした。しかし、私の妻がしっかり覚えてくれていて、「おめでとうございます」のメッセージと一緒にお花をプレゼントしてくれました。日頃「お客様を家族のように思っ接する」と心掛けて仕事に取り組んでいるのに、肝心の両親への気遣いが出来ておらずお恥ずかしい限りです。お陰様で両親は二人とも息災

で、毎日畑仕事を楽しんでいます。まだまだ至らぬことばかりですが、改めて家族もお客様も精一杯大事にしていきたいと思いました。さて、今年も師走に入り、残り少なくなってまいりました。どうぞ良いお年をお迎えください。

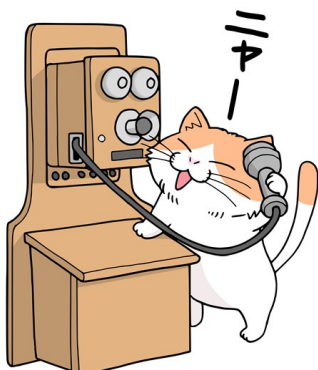
竹村石材新聞のメール配信をご希望の方へ
メール takemura@jeans.ocn.ne.jp QRコード⇒
脇田宛に「竹村新聞メール配信希望」とご送信ください。



知っていますか? 12月の記念日

●12月16日は「電話創業の日」です

明治維新から間もない1890年の12月16日に、東京～横浜間で初めて電話が開通したことから制定されました。当時は、電話交換局の交換手に相手の番号を伝えて回線をつないでもらい、相手と話すという方法でした。その後、交換機の自動化が打ち出されて、現在のように直接相手につながる形へと変化していきました。



■発行者：竹村石材株式会社

脇田 大（わきだ まさる）

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人、妻の両親の7人大家族。かつて長男・次男が所属していた野球チームのお父さん方とお酒を飲むことがもっぱらの楽しみです。



竹村公伸



脇田 大



竹村元成

竹村石材株式会社
TEL: 076-241-0325
石川県金沢市寺町5-2-38



～お墓・仏事のミニ知識～



★「御朱印」(ごしゅいん)とは？

近年、お寺や神社にお参りして「御朱印」をいただくという人が増えています。御朱印の起源については諸説あるものの、もともとは写経を奉納した証しとしてお寺からいただいたものをいい、現在では初穂料や納経料を納めることで、参拝した証しとして多くの神社やお寺でいただくことができます。御朱印は、御朱印帳に印章・印影を押印する形が多く、押印の他には



参拝した日付や寺社名、御祭神や御本尊などを墨書きしてあるものが一般的です。お寺や神社へお参りにいく機会が増える年末年始。御朱印をお願いする際は、マナーを守ってお参りし、ありがたくいただきたいものです。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

観音菩薩に弥勒菩薩・・・
「菩薩」とは？

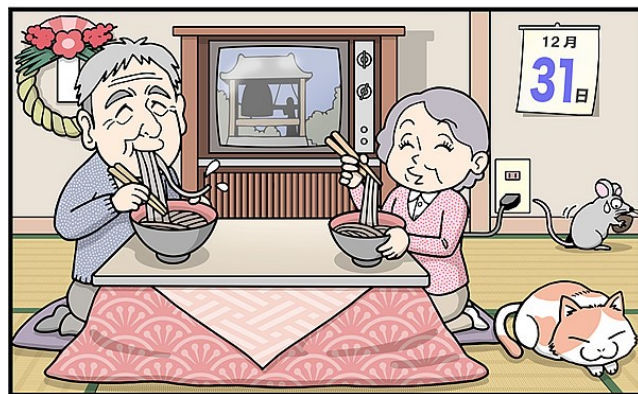
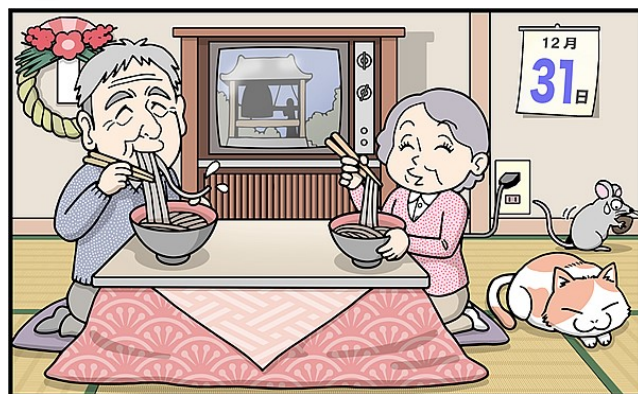
- ① 出家し長い修行を経て、悟りを開いた存在
- ② 古代インドの神々が土台となって生まれ、人々を救おうとする存在
- ③ 仏になろうと発心して、修行に励んでいる存在

ヒント

お釈迦様が修行中で王子だった頃の姿が原形で、冠、首飾りなど装飾品を身につけています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。